

# 「ESCA OB会」会報 Vol.1

発行日 2014年8月8日

※ESCA（エスカ）とは、「東日本学生サイクリング連盟」のことを称します

皆様 はじめまして

ESCA OB会 副事務局長の星野 成人(ほしの なりと)です。

当会は2014年4月1日、JCA（公益財団法人 日本サイクリング協会）の構成団体として発足しました。

この会がOB、OGの親睦を深め楽しいサイクリング生活の一助となれば幸いです。

活動や会報についても、少しずつ充実していけたらと思います。写真と文、また、ご要望などお待ちしております。事務局は大湖茂（法大）、星野成人（早大）の2名で務めますので、どうぞよろしくお願いたします。

Vol.1に発行に際し、事務局長の大湖 茂（おおご しげる）よりご挨拶申しあげます。

このたびESCA OB会事務局を仰せつかりました大湖です。学生時代は法大サイクリング同好会で自転車を楽しんでおりました。社会人となって暫く自転車は休眠していましたが、現在はランドナーによるツーリング、ロードレーサーでのロングライド、そしてJCAでのクロスバイク乗り方教室の講師など再びこちら側に戻ってきました。

昨今の自転車隆盛の流れは、サイクリストにも大きな責任が伴うことを明らかにしました。すなわち、車道を走る車両として左側通行を守り、ときに歩道に行く場合には歩行者を最優先することが求められます。わたしたちもこの流れに身を投じ、経験者として一助になりたいと思います。そして自転車遊びをおおいに楽しみたいです。どうぞよろしくお願いたします。

## 1. 発会主旨

過去「ESCA」は、JCA会員として学生サイクリング活動を通して見聞を広め学んできました。ご卒業されて社会人となった現在も、その多くが経験と技術を有するサイクリストとして活動されています。また一方では、多くの才能ある有為なサイクリストが休眠状態で潜在されているのも事実です。自転車遊びを通じて再び交流しましょう、同好の士として盛り上がりましょう。

## 2. 規 約

第1条 本OB会は、サイクリング活動を通じてサイクリストの交流を深めること。そして正しく、安全なサイクリングにより交通安全の一助となることを目的とします。

第2条 本OB会は、公益財団法人「日本サイクリング協会（JCA）」の構成団体です。

第3条 本OB会は、第1条の目的に賛同する学校サイクリングクラブ卒業生ならびに社会人サイクリストにより構成します

## ☆お知らせ

### 今後の活動予定

「東京シティサイクリング 2014」の支援活動

大会ホームページ <http://tokyocity.j-cycling.org/index.html>

サポートスタッフ募集要項 <http://tokyocity.j-cycling.org/info/support.html>

開催日：2014年9月21日（日）06：30 集合

集合場所：新宿都庁前、神宮外苑など。詳細は事前説明会でご説明します

集合場所から徒歩、自転車などにより移動し、各人の配置場所で活動していただきます

活動内容：ボランティア・スタッフとして、コース上でのイベント参加者の誘導および沿道の歩行者誘導をします。ボランティア活動時間は06：00～15：00のうち約5時間です

※ 配置場所によって活動時間が異なりますので予めご了承ください

※ 活動終了後は集合場所まで戻ってください。感謝状と一律交通費をお渡しします

活動エリア：スタートの都庁前からゴールの神宮外苑まで、コース上の各エリアに分かれて活動していただきます。活動エリアの振り分けは主催者側で行いますので予めご了承ください

※ 昼食は各自でご用意ください

※ 大会終了後、ESCA OB会の親睦会を開催する予定です（会費制）

支給物品：スタッフビブス、大会記念品、感謝状

募集人員：150名（先着順）

募集期間：2014年7月中旬～8月29日（金）定員に達し次第終了

申込方法：別途メール送付による用紙に下記の記載事項の各項目をご記入のうえ、事務局、大湖苑、もしくは、星野宛にメール返信にてお申込お願いいたします

記載事項：①氏名（フリガナ） ②西暦生年月日 ③男女の性別 ④住所  
⑤携帯電話番号 ⑥メールアドレス ⑦事前説明会参加可能日

事前説明会：サポートスタッフを希望される方は、下記いずれかの事前説明会に出席することが応募条件となります。

I. 9月12日（金）夕方以降

II. 9月13日（土）午前

III. 9月13日（土）午後

開催場所：都内

※ 説明会は2時間程度を予定しています

※ 詳細な実施時間および場所は、メールで随時ご案内いたします

スタッフ参加条件

1. 18歳以上の方（高校生を除く）
2. 健康で元気な方（長時間にわたり炎天下での活動となります）
3. 事前説明会に出席できる方
4. 活動日に指定の時間、場所に集合し活動できる方
5. 主催者が指定する活動に従事していただける方

## ☆活動短信

### ESCA OB会「プレ・サイクリング」の実施

発会に先立ち、2014年3月11日、大湖事務局長が在籍していた法政大学サイクリング同好会OB会と星野（早大）の計8名にて一泊ランを行いました。千葉県での、房総半島の歴史と文化を巡りながら林道コースを走る野趣溢れる林道です。走行写真とルート・マップ、高低差を下記に掲載します。



翌日は、千葉県サイクリング協会主催の「菜の花・房総半島センチュリーライド」に大湖、星野が参加する予定でした。しかし雨天により出走ならず、まことに残念でした。

これからも旅とサイクリング企画を立案して開催していきます。また各地方サイクリング協会主催の催しにも、積極的に参加し交流したいと思います。



### 関東甲信越サイクリング協議会主催の「渡良瀬ミーティング」にて、ESCA OB会のお披露目

4月12日(土)事務局の両名が所属する神奈川県サイクリング協会(KCA)とともに、群馬県方面に一泊サイクリングをしてきました。

翌日は「渡良瀬ミーティング」です。東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木、群馬、新潟の各県サイクリング協会の合計346名が、渡良瀬遊水池の谷中湖北ブロック子供広場ゾーンに参集しました。昨年につき、ESCA OB会事務局大湖茂の発声で「サイクリスト誓言」を参加者のみなさんと確認することにより、交通安全メッセージを発信しました。このときは現役学生の「ESCA」伊東副理事長も共に登壇していただき、「東日本学生サイクリング連盟OB会(ESCA OB会)」が発足したことをお披露目しました。【写真は、家族連れで参加して下さった法大サイクリング同好会OB伊藤さんと後方お子さん】





【渡良瀬ミーティング会場での「サイクリスト誓言」】

### 「JCA サイクリスト誓言」

わたしたちサイクリストは、

- ・右側通行はしません、自転車は車道の左側を走ります
- ・歩行者を最優先します
- ・夜間、暗所ではライトを必ず点灯します



【利根川堤にて左より大湖、星野と  
現 ESCA 副理事長の伊東氏】



【☆自転車あれこれ で登場する  
星野のアレックス・サンジェール】

### ☆自転車あれこれ

一発目は、星野の所有するフランス・パリ郊外のアレックス・サンジェールNo.3057 の紹介です。型枠にはまらず色々なコーナーにしていきたいと思います。宜しくお願い！！

#### 1. プロフィール

今から 20 数年前にフル・オーダーした、フレーム・ビルダーである 1992 年に逝去された故ローラン・スューカの晩年近くに製作された快走ランドヌールです。

2 日目にも疲れを残さない弾力ある乗り心地の自転車になっています。実戦向けの車輪は、スポークも剛性のあるユニオン社製の鉄スポークが付いてきました。

直進安定性が高くフランスのブルベ・ランドネの様な、同じ速度でどこまでも走っていく、言わば巡航性に適したフランス旅スタイルの血統をそのまま受け継いでいます。

#### 2. 見どころ

フランスのスペシャル・メイドは、なるだけ部品を自転車に近づける工夫をしています。ワイヤーの沿わせ方やダイナモをタイヤ・ドライブにする。左に付いているライトも泥除けで隠す等です。

故エルネスト・スューカと同じ仕様の実用向けが欲しい!!と言ったら、フレームは、レイノルズ 531 デザイナーズ・セレクト・チュービング (注:色々な厚さのパイプを組み合わせ) です。前フォークは、アレックス・オリジナルの SR 曲げ。シート・チューブ巻ステーは、エルネスト個人と同じスペシャル 2 本巻き仕上げで出来上がりました。

サンプレックスのシート・ピラーを自分でサンジェール型の斜白ステム引上げ棒式に加工して使用しています。

### 3. 部品構成

フレームや車輪は、異国の地で長く使って貰えるようにと丈夫にしてくれた？みたいなので、それではと軽めのパーツを中心にエルネストが信頼する70年代のアッセンブリーになっています。

革サドルに「イデアル90」、クランクを「ストロングライト」にすることでサドル・ベースとB.B.（ボトム・ブラケット）もチタンを持って来ました。大した軽量化じゃないですが、珍しいT.A.社純正の軽合金フィキシング・ボルト（クランクを止めるボルト）を奢っています。

世界最軽量の「ユーレー・ジュビリー」変速機セット（フロント直付、ガイド・プレートをチェーンリングに沿わせて加工）は、ユーレー派じゃなくて使ったことが無かったから！！と、たわいも無い理由です。実際に使ってみると変速ワイヤーの引きも軽くて良い部品です。



バンド(左)と直付け(右)の違い 実際の姿形

ジュビリーは、フォルムの美しさと裏腹に華奢で、特にフロント側、取付バンドの強度が不足しがちです。

走る自転車で定評のあるサンジェールの配慮でチェーンリングに合わせて高さ調整可能な直付け（じかづけ）仕様の変速機を選択した工作になってきました。

実用の自転車なので、サンジェールのオリジナル部品は、マッド・フラップ、ステムとストラップ、チェーンリングとペダルの飾りネジ、それとハンドルバー・エンドの小物達に押さえてあります。

雨天走行に役立つマッド・フラップは、多くのベテラン諸氏から「お願いしても付いてこなかったよ。羨ましい。」と聞きました。注文からも漏れていたのにエルネスト仕様と一筆添えたのが功を奏したのかな？フランス人の気まぐれでしょうね。

ダイナモには、走行したまま動作可能なサンジェール車の特徴的な工作の一つである「起倒レバー」をお願いしました。夜間に限らずトンネルでも走りながらダイナモを入り切り出来るので重宝しています。

パッと見た目では判りませんが、本来、大きく手に余るマフック・レーサーも珍品？レディス用の小ぶりなブレーキ・レバーを自分で探して身体に合わせています。



ガードの淵にはさむ  
丁寧な仕事



ダイナモから伸びている  
ワイヤーで起倒します

### 4. さりげなく現代の最新部品を搭載

ランプ類の電球は、最新のLED球です。豆電球と互換性があるE10ソケットのまま本体を未改造で使えるように、ソケットにIC回路を内蔵したダイナモ（交流6V3W）点灯用です。

星野がメーカーと共同で開発に携わり、自らテスト・ライダーもしていますので下り坂の電流の高負荷や地道の振動による配線切れの面でも信頼性抜群です。ヘッド・ランプ用が0.5W、テール・ライト用が0.25W駆動（豆電球は、3Wが一般的）、明るくてダイナモの回転も軽くなります。テール・ライト向けの点滅タイプや直流の電池用も有り、防災用の懐中電灯にも電池が長持ちするので好評です。ご興味が有りましたら、是非、お奨めします。

現在のタイヤは、ヴィットリアの最新型オープン・チューブラー「コルサSC」です。コンパウンドがレイン用途向きで細くてもコーナリングもしなやかで食いつきも良く、旅行向きのものを装着しています。

ブレーキ・シューは、これも最新クール・ストップ社の雨天用（レンガ色）に交換しています。

ブレーキ・アウター&インナー・ワイヤーもテフロン加工の最新型にして引きも軽く、制動力は、マイルドでありつつ良く効くといった按配です。

フロント・バッグは、快走用に相応しいソローニュの奥行き小さい形を選択しています。自転車の性格と性能に即した専用品をあつらえるのがサイクリストの本質だと思っています。

オシマイ